

保証書

型 名	No. 1787 3WAY 正弦波インバーター 400W		
保証期間	1 年間	お買上げ年月日	年 月 日
お 客 様	ご住所	〒 TEL() -	
	お名前	ふりがな 様	
販売店	住所・店名 TEL		

この度は、弊社製品をお求めいただきありがとうございます。本書は本記載内容で無償修理することをお約束するものです。

- 取扱説明書に従っての正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参ご提示の上お買上げの販売店または弊社にご依頼ください。
- 二次的に発生する損失の補償および、下記のような場合には、保証対象には含まれません。
 - 1) 使用上の誤り、あるいはメンテナンス等の義務を怠ったために発生した故障および損傷。
 - 2) 不当な改造や修理による故障および損傷。
 - 3) お買上げ後の移動、落下などによる故障および損傷。
 - 4) ご使用後のキズ、変色、汚れおよび保管上の不備による損傷。
 - 5) 消耗が起因とする故障および損傷、または消耗品の交換。
 - 6) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは外部要因による故障および損傷。
 - 7) 本書のご提示がない場合。
 - 8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - ※なお、保証の要否は、大変勝手ながら弊社に於いて判断させていただきますのでご了承ください。
 - この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な点がある場合は、お買上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

大橋産業株式会社

〒570-0033 大阪府守口市大宮通 3 丁目 1 番 14 号 TEL06-6996-2631

URL <http://www.bal-ohashi.com>

アフターサービス

- 保証書について

保証書は必ず「お買上げ年月日、お買上げの販売店名」等の記入をお確かめのうえ、お買上げの販売店から受け取っていたとき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日から1年間です。

この保証書は、本製品のみを保証であって、本製品以外の故障、損害、修理等の責任は一切負いません。
- 修理のご依頼について

保証期間内は恐れ入りますが、製品に保証書を添えて、お買上げの販売店までご持参ください。保証規定にもとづき修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間

この商品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年間です。
- アフターサービス等について、ご不明な点がございましたら、お買上げの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

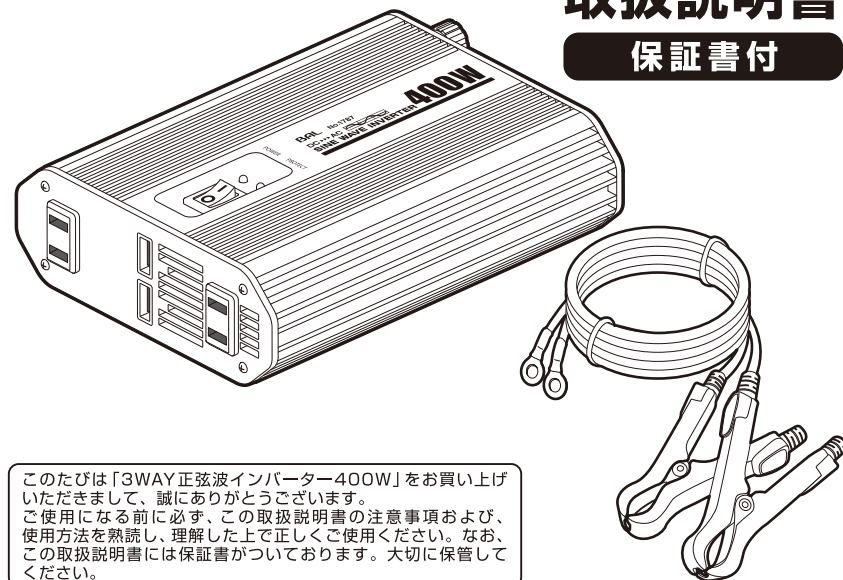
BAL

No.1787

3WAY 正弦波インバーター 400w

取扱説明書

保証書付



このたびは「3WAY 正弦波インバーター400W」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に必ず、この取扱説明書の注意事項および、使用方法を熟読し、理解した上で正しくご使用ください。なお、この取扱説明書には保証書がついております。大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	P.1
接続時、設置上のご注意 / 使用上のご注意 / 保管上のご注意	P.2
特長 / 各部の名称	P.3
使用可能な機器 / 出力について	P.4
接続のしかた	P.5
ヒューズ交換のしかた / 周波数の切り替えかた / 接続時、設置時のご注意	P.6
使いかた	
AC出力コンセントを使用する場合	P.7
USB出力の使いかた / アクセサリーソケットの使いかた	P.8
保護回路について / 製品仕様	P.9
故障と処置	P.10
保証書 / アフターサービス	P.11

ケガや事故を防ぐために必ずお守りください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全上のご注意

～必ずお守りください～

警告

- 製品本来の用途以外に使用しないでください。
- 本製品のAC出力コンセントに電源プラグ以外のものを絶対に差し込まないでください。感電や故障の原因になります。
- 本製品または接続している機器に異常や不具合が生じた場合には、ただちに使用を中止してください。
- 接続する機器に表示された注意事項をよく守って使用してください。
- 医療機器、またはそれに類する機器などには絶対に使用しないでください。
- 本製品はDC12V専用です。その他の電圧では使用しないでください。
- 冷却ファンおよび通風孔を塞いだり、異物を入れたりしないでください。製品内の放熱を妨げ故障の原因になります。
- 本製品に重い物を乗せたり、落下しやすい所に置いて使用しないでください。本製品の破損、落下などによるケガ・感電・発熱・火災の原因になることがあります。
- 濡れた手で接続クリップや接続機器の電源プラグの抜き差しをしないでください。感電する恐れがあります。
- 点検・調整・修理は、弊社またはお買い上げの販売店までご依頼ください。お客様ご自身での調整・修理により発生したトラブルは保証対象外となります。
- 子供・乳幼児には手を触れさせないよう注意してください。ケガや感電など、思わぬ事故の原因になります。
- 湿度が極端に高い場所、雨、雪など水のかかる場所で使用しないでください。漏電・感電や故障の原因になります。また上記以外にも、故障の原因となる悪環境下では使用しないでください。故障の原因になります。
- 運転者が運転中に本製品を使用すると大変危険ですとおやめください。必ずお車を安全な場所に停車させてから接続および操作をしてください。

注意

- 可燃物の周辺で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- コードを無理に曲げたり、コードの上に物を乗せたりしないでください。感電・発熱・発火の原因になることがあります。
- 直射日光下や発熱体の近辺など、高温になる場所で使用しないでください。
- 塩害・ホコリの多い場所・化学性ガス害の受けやすい場所では使用しないでください。故障の原因になることがあります。
- 本製品を分解したり、改造したりしないでください。故障や事故の原因になることがあります。
- 接続機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張って電源プラグを抜くと芯線が断線するなど、火災、感電の原因となる場合があります。
- 本製品の指定ヒューズ以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用されますと、異常過熱や発火の原因となります。
- 本製品に接続する機器は必ずエンジン始動後に接続してください。機器を接続した状態でエンジンの始動をした場合、接続した機器の故障の原因となる場合があります。

接続時、設置上のご注意

重要

- ・接続時にプラス、マイナスを逆に接続したり、短絡させたりしないように注意してください。本体内のヒューズが溶断します。
- ・接続後、固定ネジに緩みがないことを確認してください。使用中に固定ネジが緩むと火花が飛び、故障や火災の原因になります。
- ・自動車の運転や自動車の操作の妨げになる場所に設置しないでください。
- ・前方の視界や、エアバッグの動作の妨げになる場所に設置しないでください。
- ・バッテリー接続コードを車体の可動部分（ネジ、シートレールなど）に挟み込まないように注意してください。
- ・配線の際にバッテリー接続コードを挟み込ませたり、引っ張ったり、傷つけたりしないでください。
- ・通気性の良い場所に設置してください。

使用上のご注意

重要

- ・本製品は防水加工を施していません。雨や雪などがつかないように注意してください。
- ・運送途中の衝撃などにより、製品が破損していたり、取り付け部品が外れている場合があります。ご使用になる前に点検してから使用してください。
- ・本製品を誤って落とし、ぶついたりした場合は異常の有無を確認してから使用してください。
- ・自動車から本製品を取り外す時は、必ず本製品の電源スイッチを"OFF"の状態にして取り外してください。
- ・自動車のエンジンを停止した状態で使用しないでください。バッテリー上がりの原因になります。
- ・本製品を使用中に、ラジオやテレビ、携帯電話などの映像、音声にノイズが入る場合があります。この場合は本製品とテレビ、ラジオなどを離して使用してください。
- ・パソコンや携帯電話などに保存されているデータの消失、破損に対する補償は一切応じることができませんので、予めバックアップを取るなどして使用してください。
- ・接続した機器の消費電力の合計が本製品の定格出力を超えた場合、保護回路が動作し、出力を停止します。接続する機器の消費電力の合計を確認して使用してください。
- ・本製品をコンバーターに接続して使用する場合は、コンバーターの出力が本製品の最大出力より高いことを確認してください。瞬間最大出力への対応につきましてはコンバーターの製造メーカーにご確認ください。
- ・出力電圧がDC15V以上になるソーラーパネルなどは接続しないでください。
- ・エンジン始動の際はバッテリーから接続クリップを取り外してください。
- ・接続機器の充電完了時間は、接続機器の電池容量や車のバッテリーなどの条件により異なります。
- ・アクセサリーソケットは必ず単独で使用してください。タコ足配線や配線を分岐させて使用すると本体のヒューズが切れる原因になります。

保管上のご注意

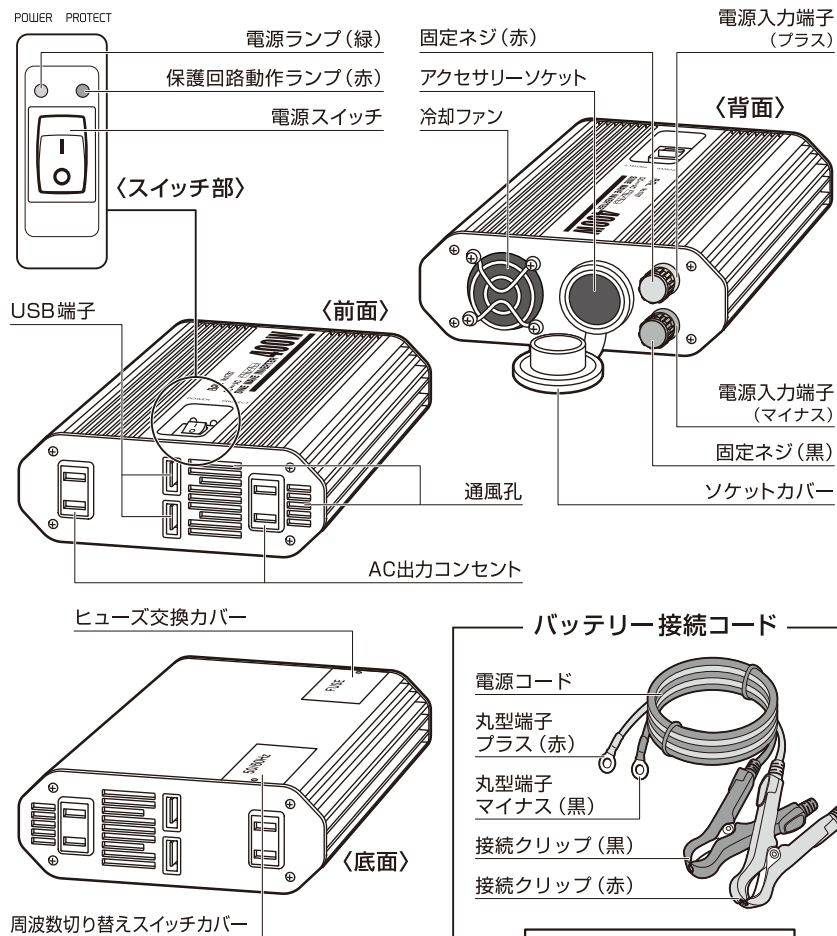
重要

- ・本製品を誤って落とし強い衝撃を与えてしまったときは異常の有無を確認してから使用してください。
- ・直射日光のあたる場所や発熱体の近辺、湿度の高い場所やホコリの多い場所に保管しないでください。
- ・振動の多い場所に保管しないでください。

■ 特長

- 自動車の電源を家庭用の電源に変える機器です。また同時にUSB機器に電源を供給することができます。
- 本体のアクセサリソケット (DC12V) で他のカー用品も使用できます。

■ 各部の名称



■ 使用可能な機器

重要

消費電力が400W以下の家電製品例 ※接続機器の定格消費電力をご確認ください。



以下の機器については消費電力が400W以下でも使用できません。

- 医療機器またはそれに類する機器
- 起動電力の大きな機器 (モーターおよびモーターを使用した機器など)



以下の機器については消費電力が400W以下でも使用できない場合があります。

- モーターおよびモーターを使用した機器・・・
定格銘板に表示している消費電力はモーターが回転しているときの消費電力であり起動時には約5～10倍の電力を必要とします。
- テレビ・・・
スタンバイ機能のついているテレビ (主電源をONにした後にリモコンなどで電源をONにするタイプ) は起動時に約5倍の電力を必要とします。同じ消費電力のテレビでも機種によってはテレビの電源が入らない場合があります。
- 電子ジャー、ポット、アイロン類・・・
定格銘板に表示している消費電力の約3～5倍の電力を必要とする場合があります。
- 蛍光灯・・・
放電管に表示されている消費電力と照明器具に表示されている消費電力は異なります。照明器具に表示されている消費電力を確認してください。

その他にも電気機器によっては実際の消費電力が表示している消費電力を超える場合がありますのでご注意ください。

■ 出力について

定格出力

安定して長時間供給することができる出力値です。(400W以下)

最大出力

短時間 (5分以内) に限り供給することができる出力値です。(最大450W)

瞬間最大出力

ごく短時間 (0.1秒) に限り供給することができる出力値です。(最大800W)



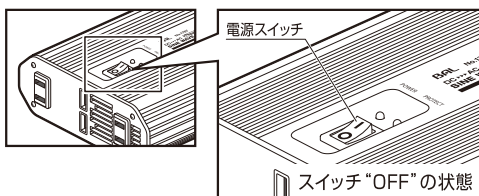
家電製品などの電気機器は電源を『ON』にした瞬間に表示されている消費電力を超える数倍の電力を必要とします。本製品の『最大出力』および『瞬間最大出力』は起動時など瞬時的に大容量の電力が必要な場合に対応しています。本製品を長時間で使用する場合は定格出力 (400W) を目安にして使用してください。

接続する機器の起動時に必要とする消費電力が瞬間最大出力の範囲内であっても、起動時間が0.1秒を超える場合、起動することができません。

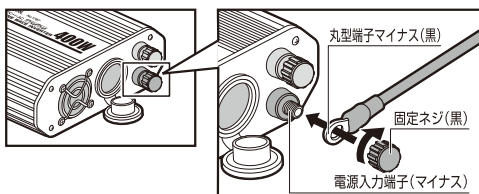
■ 接続のしかた

重要

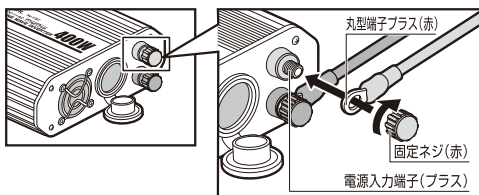
1. 本製品の電源スイッチが“OFF”の状態になっていることを確認してください。



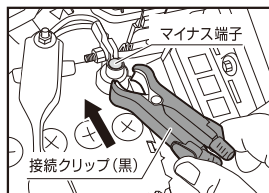
2. 電源コードの丸型端子マイナス（黒）を本体の電源入力端子（マイナス）に接続して固定ネジ（黒）をしっかりと締め付けてください。



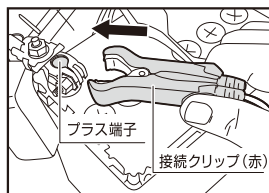
3. 電源コードの丸型端子プラス（赤）を本体の電源入力端子（プラス）に接続して固定ネジ（赤）をしっかりと締め付けてください。



4. 接続クリップ（黒）を自動車のバッテリーのマイナス端子に接続してください。



5. 接続クリップ（赤）を自動車のバッテリーのプラス端子に接続してください。

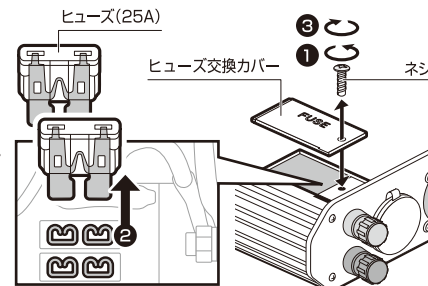


■ 接続のしかた

重要

ヒューズ交換のしかた

- ① 本体底面にあるヒューズ交換カバーのネジを外して、カバーを開けてください。
- ② 中のヒューズを引き抜いて新しいヒューズ（25A×2）と交換してください。
- ③ 本体底面にヒューズ交換カバーを取り付けて、ネジをしっかりと締めてください。

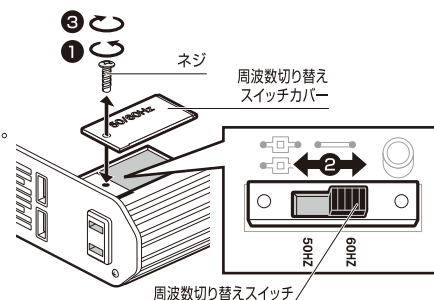


ヒューズが切れたときは必ず同じ定格のヒューズ（25A×2）と交換してください。
定格以外のヒューズや針金などを使用すると異常過熱や発火の原因になります。

周波数の切り替えかた

- ① 本体底面にある周波数切り替えスイッチカバーのネジを外して、カバーを開けてください。
- ② 接続する機器の周波数（50Hz/60Hz）に合わせて周波数を切り替えてください。
- ③ 本体底面に周波数切り替えスイッチカバーを取り付けて、ネジをしっかりと締めてください。

※ 初期設定は60Hzです。
※ 機器の周波数は、製品の定格ラベルや取扱説明書に記載されています。



接続時、設置時のご注意

- ・ 接続時にプラス、マイナスを逆に接続したり、短絡させたりしないように注意してください。本体内のヒューズが溶断します。
- ・ 接続後、固定ネジに緩みがないことを確認してください。使用中に固定ネジが緩むと火花が飛び、故障や火災の原因になります。
- ・ 自動車の運転や自動車の操作の妨げになる場所に設置しないでください。
- ・ 前方の視界や、エアバッグの動作の妨げになる場所に設置しないでください。
- ・ 本製品が車両の金属部分に接触すると火花が出ることがあります。本製品が金属部分へ接触しないように設置してください。

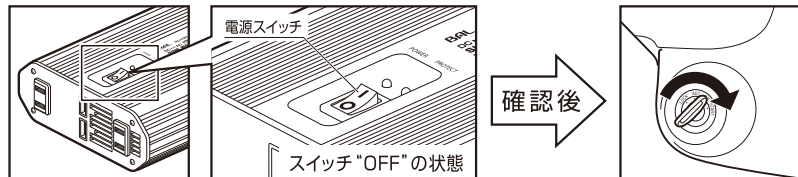
■ 使いかた

1. 接続する機器の周波数 (50Hz/60Hz) と本製品の周波数が合っているかを確認してください。合っていない場合は、周波数切り替えスイッチ (50Hz/60Hz) を切り替えて周波数を合わせてください。
正しく設定されていない場合、接続した機器が正常に作動しない場合があります。

※ 初期設定は60Hzです。

※ 切り替え方法については、「周波数の切り替えかた」(→6ページ) をご覧ください。

2. 本製品の電源スイッチが“OFF”の状態になっていることを確認してから、自動車のエンジンを始動させてください。

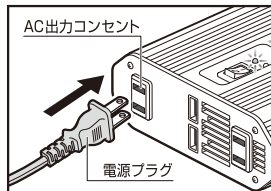


3. 本製品の電源スイッチを“ON”の状態にしてください。電源ランプが点灯し、通電を開始します。



AC出力コンセントを使用する場合

1. 接続する機器の電源が“OFF”の状態になっていることを確認してから、電源プラグをAC出力コンセントに差し込んでください。



2. 接続した機器の電源を入れてください。

※ 複数の機器を使用する場合は必ず電源スイッチをひとつずつ“ON”にしてください。

※ 複数の機器の電源スイッチを同時に“ON”にした場合、瞬間最大出力をオーバーして保護回路が作動します。

※ 高い消費電力の機器を使用する場合、バッテリー上がりに注意して使用してください。

3. 使用後は接続している機器の電源を切ってから、本製品の電源スイッチを“OFF”の状態にしてください。

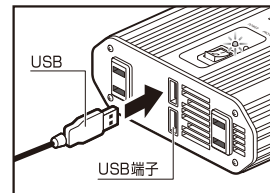


接続している機器の電源を切る

■ 使いかた

USB出力の使いかた

1. USBケーブルのAタイプコネクタを本製品のUSB端子に差し込んでください。



USB出力をご使用になる前に

- ・本製品にはUSB端子への接続コードは付属しておりません。接続される機器に適合したコードを別途用意してください。本製品のUSB端子に適合する端子形状は“Aタイプ”です。他の端子形状は接続できません。
- ・本製品のUSB端子には電源供給以外の機能はありません。データの転送には使用できません。
- ・デジタルオーディオプレーヤーの機種によってはUSB端子に接続中は音声、動画の再生ができない機種があります。詳しくはお使いになられているデジタルオーディオプレーヤーのメーカーにお問い合わせください。
- ・本製品はすべてのUSB機器に適合するものではありません。
- ・USB接続によるデータの破損や消失につきましては、一切の保障を負いかねます。必ずデータ類のバックアップを取ってからお使いください。
- ・接続する機器の仕様によっては、本製品で電源を供給できない場合や、充電ができない場合があります。ご使用になる前に、接続する機器の取扱説明書をよく読んで、機器に応じた取り扱いをしてください。
- ・スマートフォンを充電する場合、一部の機種では充電できない場合があります。この場合はご使用の機種に対応している充電専用ケーブルを使用するか、機種専用のACアダプターを使用してAC100Vから充電してください。
- ・接続の際は、コードのコネクタの向きや形状などを必ず確認してください。
- ・コンピューター用USBハブを接続しないでください。本体や接続機器の破損や故障の原因になります。
- ・接続する機器に使用している充電電池が古くなっている場合や、故障している場合は本製品では充電できません。

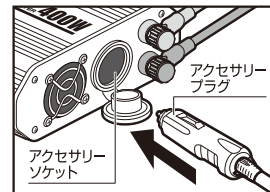


アクセサリソケットの使いかた

1. 本製品のアクセサリソケットに、接続する機器のアクセサリプラグを奥までしっかりと差し込んでください。

※ 機器を接続する場合は、機器の電源が“OFF”になっていることを確認してください。

※ 本製品のアクセサリソケットではシガーライターを使用しないでください。



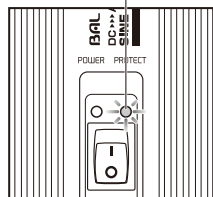
⚠ 必ずお守りください。

- ・電源を入れる順序を守って使用してください。
 - ① エンジンをつける。
 - ② インバーターの電源を入れる。
 - ③ 機器を接続する。
 - ④ 接続した機器の電源を入れる。
- ・アクセサリソケットは、消費電力10A未満で使用してください。

■ 保護回路について

使用中に保護回路が動作すると、本体の保護回路動作ランプが点灯し、アラームで警告します。保護回路が作動している原因を取り除いて使用してください。

保護回路動作ランプ



低電圧入力保護回路	電圧が低下しているバッテリーに接続した場合、バッテリー保護のため出力しません。
高電圧入力保護回路	インバーターに異常な高電圧が入力された場合、出力しません。
出力過負荷保護回路	接続した機器の要求する出力が、本製品の定格出力を超えた場合、出力をカットします。
出力短絡保護回路	出力側がショートした場合、出力を停止します。
高温保護回路	本体内部の温度が一定の温度まで達した場合、出力をカットします。
逆接続保護回路	電源入力コードのプラスとマイナスを逆に接続した場合、本体内部のヒューズが切れます。

■ 製品仕様

品番	No.1787
品名	3WAY正弦波インバーター400W
入力電圧	DC12V
出力電圧	AC100V / DC5V / DC12V
定格出力	400W
最大出力	450W
瞬間最大出力	800W
出力周波数	50Hz / 60Hz(切り替えスイッチ付)
出力波形	正弦波
電源入力方式	バッテリー接続
回路方式	P.W.M方式
保護回路	低電圧入力保護回路・高電圧入力保護回路・出力過負荷保護回路 出力短絡保護回路・高温保護回路・逆接続保護回路
USB出力	DC5V 2.4A(2口合計)
USB端子形状	Aタイプ
アクセサリソケット出力	10A未満
使用環境温度	0~40℃
ヒューズ	25A×2(本体に内蔵)
コード長	1.5m
本体サイズ	142(W)×180(D)×50(H)mm(端子部分を除く)
質量	725g(付属コード含まず)

改良のため、予告なく仕様および外観を変更することがあります。

■ 故障と処置

修理のご依頼、およびお問い合わせをされる前に、以下の内容をご確認ください。以下の処置を行っても状態に変化がない場合はお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

現象	原因	処置
インバーターの電源が入らない。	接続クリップが外れていませんか？	接続クリップを取り付けてください。
	丸型端子の固定が緩んでいませんか？	固定ネジを締め付けて丸型端子を固定してください。
	電源スイッチが“OFF”の状態になっていませんか？	電源スイッチを“ON”の状態にしてください。
	バッテリー接続コードまたは接続クリップのプラスとマイナスを逆接続していませんか？	本体内部のヒューズが切れています。ヒューズを交換してください。(P.6「ヒューズ交換のしかた」参照)
	ヒューズが切れていませんか？	ヒューズを交換してください。(P.6「ヒューズ交換のしかた」参照)
	保護回路動作ランプが点灯していませんか？	保護回路が働いています。保護回路が動作する原因を取り除いてください。
接続した機器の電源が入らない。	保護回路動作ランプが点灯していませんか？	保護回路が働いています。保護回路が動作する原因を取り除いてください。
使用中に「ビー」という警告音がする。	バッテリーの電圧が低下していませんか？	接続している機器の使用を中断して、バッテリーを充電してください。
	保護回路動作ランプが点灯していませんか？	保護回路が働いています。保護回路が動作する原因を取り除いてください。
使用中に接続している機器の電源が突然切れてしまった。	保護回路動作ランプが点灯していませんか？	保護回路が働いています。保護回路が動作する原因を取り除いてください。
	接続している機器の消費電力が本製品の定格出力をオーバーしていませんか？	定格出力をオーバーすると短時間しか使用できません。長時間使用する場合は定格出力を参考にしてください。
バッテリーの電圧がすぐに低下してしまう。	バッテリーの性能が低下していませんか？	バッテリーの電圧、比重などを確認してください。
	エンジンを切った状態で使用していませんか？	エンジンを始動させて使用してください。
	消費電力が高い機器を接続していませんか？	バッテリーの容量が不足しています。バッテリーを交換するか、消費電力の低い機器を使用してください。
出力電圧を測定すると約75Vしか出力されていない。	一般的なテスターで出力電圧を測定していませんか？	出力波形の関係上、一般的なテスターでは約75Vを表示しますが、実際にはAC100Vが出力されており、故障ではありません。
USB機器の電源が入らない。USBの充電ができない。	USBケーブルがしっかりと差し込まれていませんか？	USBケーブルをUSB端子にしっかりと差し込んでください。
	USB機器が対応していますか？	接続する機器によっては、電源が入らなかったり、充電できない場合があります。詳しくは接続する機器のメーカーにお問い合わせください。

※点検および修理は弊社または、お買い上げの販売店までご依頼ください。お客様ご自身又は弊社以外で行った調整、修理によって発生したトラブルは保証対象外となります。

大橋産業株式会社

〒570-0033

大阪府守口市大宮通3丁目1番14号
TEL(06)6996-2631(代)

URL <http://www.bai-ohashi.com>

商品に関するお問合せは:



0120-076-074

※携帯・自動車電話・PHSからもご利用になれます。
(受付:平日9時~12時/13時~17時30分)